

特集 4 若年女性のやせの問題と対策

我が国は、先進国の中で最も女性のやせ傾向が進んでいる国の一つである。耐糖能異常 (IGT) は糖尿病の発症リスクとなるが、やせた人でも太った人と同様に、糖尿病の発症リスクが高いことが報告されている。我々の検討により、やせた女性のIGTは、従来からいわれてきたようなインスリン分泌障害だけでなく、肥満者と同様に、lipid spilloverや運動不足、高脂肪食などを起点としたインスリン抵抗性がある可能性が、世界で初めて明らかとなった。また、やせた20歳代の女性の約半数にダイエット経験がなく、ダイエット経験がある人とはさまざまな面で違いがあることが明らかとなった。今後、やせに対する多面的な対策が必要と考えられた。

キーワード

やせ, 耐糖能異常 (IGT), インスリン抵抗性, ダイエット経験



たむら よしふみ

田村 好史

順天堂大学国際教養学部
グローバルヘルスサービス領域 教授／
順天堂大学大学院医学研究科
スポーツロジセンター センター長補佐／
スポーツ医学・スポーツロジ 先任准教授／
順天堂大学大学院医学研究科
代謝内分泌内科学 准教授

語句解説

対 特集
談 1

特集
2

特集
3

特集
4

特集
5

特集
6

ホット・
World News

最新
トピックス

徒然なる
ままに。